

タンピン族と取り巻く中国社会について

社会科学グループ所属 N高等学校 3年 古賀すす

目次

I. はじめに

II. タンピン族

1 タンピン族とは

2 六不主義

3 背景

III 中国社会の反応

1 公的メディアの反応

2 Weiboでのインターネット調査

3 最近の動向

IV. 中国国内外における関連事例

1 割韭菜

2 潤学

3 N放世代

4 大量退職時代

V. 考察

1 寝そべるということの優位性

2 タンピン族の現状

3 これからの反加速主義的運動の動向

VI. おわりに (まとめと今後の課題)

謝辞

VII. 参考文献

I. はじめに

本紀要では、2021年の4月に投稿され、瞬く間に拡散され広まったタンピン族についてその経緯と背景、それに対する中国メディアの反応を調査した。また、結果の異なるタンピン族に関する調査結果の考察、また類似事例との比較から、タンピン族の背景にある反加速主義、低欲望主義のこれからの動向に対する考察を行った。

II. タンピン族

1 タンピン族とは

タンピン（躺平）とは、日本語で「横たわる」「寝そべる」という意味をもち、その言葉通り、タンピン族とは競争社会から脱却し、寝そべりながら生活を送る人々のことを指す。

2021年4月17日に中国のインターネット掲示板「百度贴吧」で（アカウント名「好心的旅行家」「心優しき旅人」が）「躺平即是正义（寝そべりは正義だ）」という題のついた投稿を行ったことがきっかけで「躺平」という言葉が広がった。

投稿には、「私は2年以上働いていなくて、遊んでばかりいるけど、何も悪いことだとは思っていない。プレッシャーの主な原因は、常にあなたの周囲に現れる、周りの人間がお互いに比較した末に求めるポジションや、年長者の伝統的な概念から来るものである。あなたが毎回目にする芸能人の恋愛、妊娠、その他『生育周辺』について取り上げられたホットなニュースは、まるで『見えない生き物』があなたにそうさせようとする一種のマインドセットを作り出しているようだが、そんなことをする必要はない。

私はディオゲネスのように、自分の樽の中で日向ぼっこをしながら眠ることもできる。あるいは、ヘラクレイトスのように洞窟の中でロゴスについて考えることもできる。この土地には、人間の主体性を高揚させるような思想の潮流は存在しなかったのだから、私は自分でそれを作ることができる。寝そべること（躺平）が私の知的運動であり、寝そべること（躺平）だけが、人間の万物の尺度なのだ。」ということが書かれた。(1)

この投稿はたちまち拡散され、賛否を呼んだ。共感した人は、自身の境遇と重ねた投稿や、寝そべり何もしていない様子の写真をインターネットに投稿するようになり、「躺平族」「躺

平的一代（横たわる世代）」と呼ばれるようになり、このような価値観は、「躺平主義」と呼ばれるようになった。また躺平という言葉は2021年の流行語にも選ばれた。(2)

2 六不主義

タンピン族は主に、「住宅を買わない」「車を買わない」「恋愛しない」「結婚しない」「子供を作らない」「消費は低水準」の六つの理念（六不主義）を支持していると言われる。（他にも、起業しない、労働時間を最小限にする、ミニマリストの生活を目指す、自分だけを愛する、自分のためだけに生きる、といったことも挙げられる場合がある。）
このような生き方から、タンピン主義の人生哲学は、低欲望人生とも呼ばれる。(3)

3 背景

このような価値観が広まった背景には、中国の厳しい競争社会が大きな要因だと言われる。以下にその要因として代表的なものを挙げていく。

・受験戦争

中国社会では学歴が重視されるため、有名大学に進学できるかがその後の人生を左右する。

中国には、「211大学」と「985大学」と呼ばれる名門大学群を指す言葉があり、211大学は、「21世紀に向けて重点的に資源を投資する対象として選ばれた100大学」、これが省略されて211大学と呼ばれ、大学数は112校ある。

その「211大学」の中でも特に最重要大学として、1998年5月に定められたことから「985大学」と呼ばれる大学群があり、大学数は39校である。

中国で大学に進学するには、「普通高等学校招生全国统一考試（略称:高考）」を受ける必要があり、大学ごとの個別試験（二次試験）はないため、この試験一発で大学が決まる。

2022年の高考で全国の受験生は1193万人、そのうち985大学に合格した人は1.62%、211大学に合格した人は5.01%である。所謂、名門大学に進学するには、一発で決まる高い倍率の試験を乗り越えねばならず、受験生には大きなプレッシャーとなる。(4)(5)

・都市部と農村部の戸籍制度の違い

中国では、都市住民の食料供給を安定させ、社会保障を充実させるために都市部と農村部の戸籍を分ける政策が導入された。農村戸籍保有者は、教育、医療、社会保障などの面でつねに都市戸籍保有者より不利な状況に置かれる。

大学受験では、省ごとに大学が受け入れる人数が異なり、農村部出身の倍率は高い。また農村部出身者（出稼ぎ労働者）が都市部の企業に就職するには、都市戸籍を獲得する必要があり、農村部と都市部では、年収に大きな差がある。

出稼ぎ労働者の都市戸籍の転換は年々緩和しているが、基本的にはその都市経済の発展に役立つと思われる高学歴人材に戸籍を与える傾向がある。そのため、農村部出身者が都市で良い生活を送るためには、有名大学を卒業する必要があるが、その大学受験さえも都市部戸籍の人より倍率が高い傾向にあり、受験生への負担も大きい。(6)

・若者の厳しい雇用情勢

新型コロナウイルスの打撃を受け、経済の下振れ圧力が高まり、雇用情勢が悪化している。

2022年の就職率は、2021年と比較し約6%減の50.4%となり。就職した人が減少し、フリーターや無職の割合がそれぞれ約3%ずつ増加。また、最終的な就職率は6%減だが、その前提の内定率（2022年4月時点）は16.1%の大幅減となっている。よって希望の会社や職種に就職できていない学生も多いことが伺え、非常に厳しい就職活動であるとわかる。この厳しい雇用状況を踏まえ、大学院に進学し、修士課程で博士号を取得する学生が前年度より7%増加している。また、中国では、若年失業率も上昇傾向をたどっており、時系列データが入手出来る旧基準ベースで見ると、2023年6月に21.3%と過去最高の水準に達した。(7)(8)

・996問題

996とは「朝の9時から夜の9時まで週6で働く」という意味で、1日12時間労働、休みは週1日の労働環境のことを指す。

この言葉が広がったのは2021年3月に、ソフトウェア開発のプラットフォームGithub上に中国のプログラマーの有志が「996.ICU」と称するプロジェクトのページを開設し、現場のプログラマーたちから寄せられる情報をもとに、企業のブラッ

クリストを実名で公表するなど、「反996」の活動を展開し、この問題は広まった。

そもそも996の働き方は法律違反であったが、IT業界に関しては「フレキシブルな勤務体制」「成果に応じた報酬」という名目の下、残業に対して割増賃金が支払われないというケースが発生していた。

この件に対し、アリババグループ、アントグループの創業者であるジャック・マー氏がアリババ社内の講話で「996で働けることは幸せなことだ。（中略）他人を上回る努力と時間の代償を払わなければ、どうして自分が望む成功を手にできるのか。」という996擁護と取れる発言をしたことで、さらに広まり、ジャック・マー氏はSNSを中心に大きく非難された。(9)

・内巻

2020年後半に中国のSNSを中心に「内巻」という言葉が広がり、流行語にもなった。「内巻」とは、主に人類学でよく使われる用語で、不合理な内部競争、または自主的な競争を指す。現在では、限られた資源をめぐって仲間同士がより多くの努力を注ぐことを競い合い、その結果個人の「利益と努力の比率」が低下する現象を指すようになった。努力の「インフレ」とも呼ばれる。

2020年後半に、自転車に乗りながら本を読んでいる人、自転車に乗りながらパソコンを使っている人の写真がSNS上で広がったと同時期に「绩点为王：中国顶尖高校年轻人的囚徒困境（成績が王様：中国のトップ大学の若者の囚人のジレンマ）」という記事で、大学での成績が留学・インターンシップ・院進に必要となるため、北京大学と清華大学の学生が良い成績を得るために内巻（内部での不毛な競争）で苦しんでいるという内容の記事が広がったことがきっかけで、内巻は大学生や会社員などにも広がり、行き過ぎた競争社会の現状を訴えるネット上の流行語へと発展した。(10)(11)

このように幼い頃から受験勉強に励み、（時に戸籍という不条理な条件とも向き合いながら）乗り越えた先にも、大学内での熾烈な競争、さらに厳しい就職活動、そして就職したとしても社内での内部競争や厳しい労働環境で働く恐れがあり、このような終わらない競争に辟易して寝そべる若者が増えていると考えられる。

III 中国社会の反応

1 公的メディアの反応

- 中国共産党中央委員会に直属である《光明日報》の記事では、「経済と社会の発展に有害」と指摘し、高齢化などの課題に直面する中国の経済発展を背景に、社会は若者に創造的な貢献をさせる必要があるとした。同時に、「躺平の努力を導くためには良好な労働環境と積極的な社会的価値観を育成するという観点から出発し、国、社会、社会が協力してこの若者たちにもっと配慮することがより必要である。」とも述べた。(12)
- 中国共産党広東省委員会の機関紙、《南方日報》は「寝そべることは恥ずべきことだ」と真っ向から非難し「奮闘そのものが一種の幸福であり、人生の奮闘だけが幸福な人生と呼べる」「寝そべるという選択をすることは不当であるだけでなく、そのような有毒なチキンスープには何の価値もない。」と述べた。(13)
- 中国共産党中央委員会の官営機関紙『人民日報』傘下のタブロイドである《環球時報》では、若者の大半は実際に寝そべる勇気はないとし、「中国は今、国家再生への長い道の中での最も重要な段階にある。若者たちは国の希望であり、彼らの個人的な状況も国の状況も、彼らが集団で「横たわる」ことを許さないだろう。」と述べた。(14)
- 《中国科学報》が微信公式アカウントに掲載した記事内で清華大学の教授が「『躺平』は非常に無責任な態度であり、両親を失望させるだけでなく、何億人もの勤勉な納税者にも失望させることにもなる」と述べた。(15)
- また、タンピンが広まったきっかけとなった百度貼吧での「好心的旅行家」の投稿とアカウントは削除されている。
さらにこのメディアが次々とタンピンを非難したことに対し、広まった#年轻人选择躺平可耻吗#（若い人たちが寝そべることを選ぶのは恥ずべきことなのだろうか？）というハッシュタグは、Weiboで「関連する法律、規制、政策により、このトピックの内容は表示されません」となっており、現在は表示されない。
また、中国の人気SNS「豆瓣」上に作られた「躺平」グループが6,000人の会員を集めたが、これも削除された。(16)

2 Weiboでのインターネット調査 (17)

中国のインターネットメディア会社「封面新聞」が、2021年5月にWeiboで寝そべることについて人々はどう思っているのか簡易アンケートを実施。241,000人が参加した。

(この調査では、清華大学の教授が「『躺平』は非常に無責任な態度であり、両親を失望させるだけでなく、何億人もの勤勉な納税者にも失望させることにもなる」と発言し、炎上した文言を先頭に置いている。)

質問：“躺平”についてどう感じていますか？

結果：

- 43%がコンセプトに強く同意する（疲れたので寝そべることにした）
- 31%がやや同意（たまには横になっても大丈夫）
- 18%がコンセプトには同意するが条件が揃っていない（寝そべりたいけど条件がない）
- 8%が横になることに反対（急ぐ！決して寝そべらない）

封面新闻

21-5-28 10:04 来自 微博 weibo.com 已编辑

#你如何看待躺平#【对不起父母？不负责？#年轻人选择躺平可耻吗#】最近“躺平”火了，迅速与“内卷”齐名，躺平比佛系更进一步，意思是年轻人不想做赚钱的机器，主动降低欲望，尽量减少工作时间，崇尚极简生活。针对此现象，#清华教授称躺平态度极不负责#，他认为，“躺平”不但对不起自己的父母，还对不起亿万个努力工作的纳税人，而有网友表示：已经在努力不添麻烦了，教授“何不食肉糜”？#拒绝躺平的86岁科学家#

翻译内容

你如何看待“躺平”？

我累了，坚决躺平	10.3万
冲！绝不能躺	1.5万
偶尔躺躺也好。。	7.7万
想躺，但没那个条件	4.4万

24.1万人参与 投票已结束 @封面新闻创建

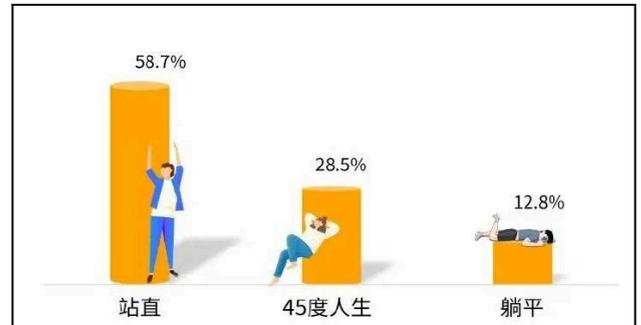
4073 4471 34.6万 分享这条博文

3 中国人民大学による調査⁽¹⁸⁾

2023年に、中国人民大学中国調査データセンター（NSRC）が主催する「中国青少年発展調査」をWeiboを通じて18～35歳の若者6万人近くを対象にアンケート調査を実施。

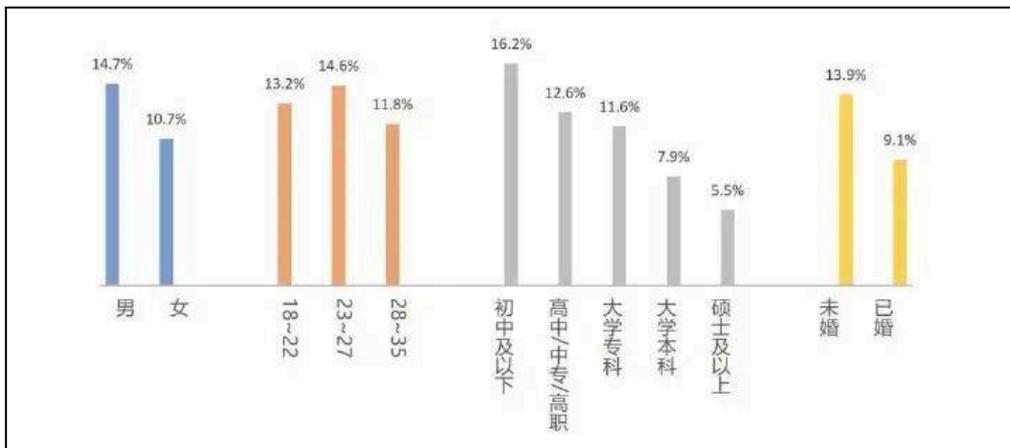
調査結果によると、

- 12.8%の若者が横になっている、あるいは横になりたいと思っている
- 28.5%の若者は体を丸めて横になることができない45度の生活を送っている
- 58.7%の若者は背筋を伸ばして困難に立ち向かっている



若い男性の14.7%が「寝そべっている」または「寝そべりたい」と考えているのに対し、若い女性の横になっている割合は10.7%。

学歴別では、中学生以下の若者の「寝そべっている」「寝そべる願望」は16.2%で、学歴が上がるにつれて割合が下がり、高校卒は12.6%、大学卒は11.6%、学士卒は7.9%、修士卒以上は5.5%にとどまった。



IV. 中国国内外における類似事例

1. 割韭菜

割韭菜とは「ニラを刈り取る」という意味で、この「ニラ」は抑圧された人々のことを指し、最初は、株式市場において大手投資家に抑圧されていた個人投資家を指していた。徐々にこの言葉は拡大され、上の立場の人が情報格差があることを利用し、立場の弱い立場の人を搾取することの比喩となった。ニラは何度刈り取ってもすぐに生えてくることから、ニラと労働者を重ね合わせ、資本家が労働者を搾取し続ける様子を表している。この言葉は2017年あたりから広まり、ネットスラングとして使われるようになった。(19)(20)

2. 潤学

潤学は造語で、どうやって順調に「潤」(run) (海外移住) することができるか、知恵を絞って研究し調査することを指す。

潤学には、他国の高い便益を享受し、不自由な生活と家族や社会からの過度な期待から逃避するという目的があり、2022年、上海のロックダウン以降、この考え方がSNSを通して若者の間で広まり、知られるようになった。(21)(22)

3. N放世代

2011年に韓国で生まれた恋愛・結婚・出産を放棄する若者世代を指す三放世代というネットスラングが五放世代、七放世代と徐々に進化し、2019年には全てを諦めるというN放世代という言葉が誕生した。背景には就職活動の厳しさが挙げられる。この言葉類が流行語として使われるようになった2015年は、青年層(15~29歳)の国内失業率は10%となった。これには、韓国の高い大学進学率とソウルへの過度の集中による大学生の要望と企業の需要のミスマッチが就職率を低下させているという見方もある。

このような職につけない若者たちは経済的に困窮していき「恋愛」「結婚」「出産」を諦めることから「就職」「マイホーム」の5つに増え、さらに「人間関係」「夢」の7つとなり、最終的には全てを諦めるN放世代となった。

(23)(24)(25)

4. 大退職時代（Great Resignation）とYOLO economy

大退職時代とは、数年前からアメリカを中心に自発的な離職・退職者が増え、新型コロナによるパンデミック以降さらに顕著になっている社会現象のことを指す。

同時期に、YOLOエコノミーという言葉がアメリカのミレニアル世代(1981年から1996年生まれの人々)の労働者を中心に広がった。YOLOとはYou only live once「人生一度きり」という意味で、パンデミックをきっかけに自分の働き方や生き方を見直し、退職した人たちが生み出す経済を「YOLOエコノミー」という。

アメリカでは2021年11月に、自主的に会社を退職・離職した人の数が過去最高の450万人を記録して以来、2023年3月にも記録を更新するなど、400万人以上の高水準が続いた。

背景として、コロナ渦で、リモートワークによる自由や時間的余裕が生まれたことでワークライフバランスを見直す人が増えたことが挙げられる。それに伴い、仕事関連のストレスや疲労、否定的な感情が混ざり合った「燃え尽き症候群（burnout）」を感じる人も増加した。McKinsey & Coのレポートによると、2021年のアメリカの女性42%と男性35%が、頻繁に、またはほぼ常に燃え尽き症候群を感じていると述べた。また、景気刺激策、失業手当の充実、株式市場の活況によって、退職をするというリスクを取る余裕のある人が増えたと考えられる。また、多くの分野が深刻な人手不足に直面しており、新しい仕事を見つけることも容易になってきているという。

(26) (27) (28)

V. 考察

1. 寝そべるということの優位性

タンピン族はあくまでも寝そべるだけであり、デモや署名活動とは違い、国や自治体
がその行動自体を制限するのは非常に難しい。実際に、中国メディアがタンピンに対し
て規制を行ったが、今でもこの価値観は支持されている。寝そべることは割韭菜（ニラ
刈り）に対する抵抗戦略とも呼ばれる。寝そべったニラは刈り取りにくいことから、タ
ンピン族は、寝そべることで資本家から刈られるのを防ぐ。

また、六不主義からわかるように、タンピン族は個人主義の要素が強く、その人自身
がただ選択を放棄するだけであり、他者へ強制するわけでも社会に対する怒りを強く表
明するわけでもない。このような姿勢が、人々の寝そべるという一種の抵抗運動への参
加のハードルを下げ、より多くの人へ広まったのではないだろうか。

2. タンピン族の現状

Weiboでの簡易調査と中国人民調査の間では結果が大きく異なった。

私は前者の様なインターネット調査は後者よりも匿名性が高く、簡易に投票でき、ま
た公的メディアがタンピン族に対し、否定的な意見を発信し賛否を呼んだ直後であった
ため、より投票者の実情よりその人自身の願望やメディアに対する反発感が結果に反映
されていると考える。また、後者は2023年に発表されたものであり、「躺平」という言
葉が流行した2021年とは時間が空いているため、タンピン族の現状としては後者の調査
の方がより正確だと考えた。

ただ、後者の調査の18～35歳の若者6万人のうち、12.8%が「寝そべっている」また
は「寝そべりたい」と考えているという結果も決して少数ではない。日本のフリーター
（15歳～34歳のうち仕事形態がパートやアルバイトである、またはその仕事を探してい
る人）の割合は約5.9%である⁽²⁹⁾のと比べても、中国国内における寝そべり需要は高い
ことが見受けられる。

3. これからの反加速主義・低欲望主義の動向

パンデミックの影響で経済活動が停滞し、労働者に立ち止まる時間が与えられたことが、反加速主義・低欲望主義のような価値観が世界中に広まるきっかけとなったと考える。韓国の「三放世代」やアメリカを中心に広がった「大退職時代・YOLOエコーミー」の事例を見ても、行き過ぎた競争の先では人々は疲弊し、ブレーキをかける傾向にある。資本主義社会が競争し成長を求め続けることが、労働者の過度な負担、終わらない競争への心労となっている。

また、近年特に問題視される環境問題という点から見ても、大量消費に対する抵抗感は若い人々を中心に高まっていることから、反加速主義や低欲望主義を支持する人々はこれからも増加し続けるだろう。

VI. おわりに (まとめと今後の展望)

本紀要では、タンピンという言葉が広がった発端となった投稿とその背景を挙げ、その後のメディアの反応を述べ、中国国内外との類似事例と比較し、タンピン族の現状とその後の低欲望主義の動向について考察した。競争社会に疲れた人々は決して少数では無いことがわかる。これからも世の中は、資本主義社会であり、成長を求め続ける価値観が一般的であるだろうが、一度立ち止まり寝そべって、自身の幸福について考えるのも良いかもしれない。老子の「足るを知る者は富む」という言葉にもあるように、先の競争や欲望にとらわれず、現状に満足することを知ることが幸福につながるのではないだろうか。

今後の展望としては、よりタンピン族の思想にフォーカスを当て、躺平という言葉が広がるきっかけとなった投稿にもでてきた「ディオゲネス」や「ヘラクレイトス」の思想や1960年代に広まったアメリカの「ヒッピー」の思想とも比較していきたい。それを踏まえて、幸福とは何を持ってその状態となるのか検討していきたい。

謝辞

本紀要を作成するにあたって、メンタリングで様々なアドバイスや知見を教えていただいた森 泰紀先生をはじめとする社会科学グループのアドバイザー及び部員の方々にこの場をお借りして深く感謝の意を表します。

また、研究部のスタッフの方々にも様々な面でサポートしていただき誠にありがとうございました。

VII. 参考文献

1. 流 利説. 2021. “躺平是年轻人最后的倔强.” weixin.pp.com.
https://mp.weixin.qq.com/s?__biz=MjM5MDczNzE0MA==&mid=2684987353&idx=1&sn=400ad64507b25156e1e0838e1113c0ff&chksm=83bd3042b4cab9545475c522d361f0d7ff657aa0d9923c54f5d328898150c84ffd1e21f2c48c&scene=27.
2. 国家语言资源监测与研究中心. 2021. “2021年度十大网络用语.” 百度百科.
https://baike.baidu.com/item/2021%E5%B9%B4%E5%BA%A6%E5%8D%81%E5%A4%A7%E7%BD%91%E7%BB%9C%E7%94%A8%E8%AF%AD/59401272?fromModule=lemma_inlink.
3. 南湖 三叔. 2021. “躺平主义简述.” Weibo.
<https://weibo.com/ttarticle/p/show?id=2309634642482892964123>.
4. 松田 侑奈. 2024. “Science Portal China.”
https://spc.jst.go.jp/experiences/education_human/eh_2401.html.
5. ASIA to JAPAN. 2023. “中国の985大学、211大学って...? | 中国の有名大学のレベル感を詳しく解説!.” asiatojapan.com.
<https://asiatojapan.com/jgs/recruitment-employment-countries/china/about-211-985-university/>.
6. 中島 恵. 2015. “中国人が逃げられない、「戸籍格差」の現実.” 東洋経済オンライン.
<https://toyokeizai.net/articles/-/70555?page=3>.
7. 倉田 瑞穂. 2023. “がんばる企業応援コラム | クラウド型グループウェアJ-MOTTO.” J-MOTTO.
<https://www.j-motto.co.jp/00000000/column/2023/6696/>.

8. 程思焯. 2022. “中国「若者の失業率」が過去最悪を記録した背景.” 東洋経済オンライン.
<https://toyokeizai.net/articles/-/599238>.
9. 田中 信彦. 2019. “中国の「996 問題」とは？労働問題から見える遠ざかるチャイナドリーム 次世代中国 | NEC wisdom | ビジネス・テクノロジーの最先端情報メディア.” wisdom | NEC.
<https://wisdom.nec.com/ja/business/2019042601/02.html>.
10. Baidu百科. 2020. “2020年网络流行词语.” Baidu.com.
https://baike.baidu.com/starmap/view?nodeId=07a8754d09efe39367449626&lemmaTitle=%E5%86%85%E5%8D%B7&lemmaId=54275161&starMapFrom=lemma_starMap&fromModule=lemma_starMap.
11. 山藤 秋男. 2023. “第206回：精神論で乗り越えろ？不毛な競争「内巻」のリアル | 中国からの便り | 中国株コラム | 中国株.” 東洋証券.
https://www.toyo-sec.co.jp/china/column/letter/230331_7993.html.
12. 汪 星余. 2021. “引导“躺平族”珍惜韶华奋发有为.” 光明日报-Guangming.com.
https://epaper.gmw.cn/gmrb/html/2021-05/20/nw.D110000gmrb_20210520_2-11.htm.
13. 王 庆峰. 2021. ““躺平”可耻，哪来的正义感？.” INTERNET ARCHIVE WAYBACK MACHINE.
https://web.archive.org/web/20210602054559/http://epaper.southcn.com/nfdaily/html/2021-05/20/content_7944231.htm.
14. 李 昔诺. 2021. “环时锐评：声称要“躺平”的年轻人，总是在黎明被自己设的闹钟唤醒.” 环球网.
<https://opinion.huanqiu.com/article/43J6IOAXX18>.
15. 魏 国仁. 2021. “不再對現實掙扎 中國年輕人流行「躺平主義」.” INTERNET ARCHIVE WAYBACK MACHINE.
<https://web.archive.org/web/20210601175520/https://ec.ltn.com.tw/article/breakingnews/3554520>.
16. Allen Kerry. 2021. “China's new 'tang ping' trend aims to highlight pressures of work culture.” BBC. <https://www.bbc.com/news/world-asia-china-57348406>.
17. 封面新闻. 2021. “#你如何看待躺平#.” Weibo.com.
https://weibo.com/1496814565/KhwdiF3QU?type=comment&ssl_rnd=1623604994.9692.
18. 王 卫东. 2023. “躺平了就会更加幸福吗？.” Weibo.
https://weibo.com/ttarticle/x/m/show/id/2309404971695516811487?_wb_client=1.
19. 中国数字时代. 2018. “【网络民议】我们养的是孩子不是韭菜.” China Digital Times.
<https://chinadigitaltimes.net/chinese/589790.html>.
20. 长平. 2018. “长平观察：从“屁民”到“韭菜.”” DW.com.
<https://www.dw.com/zh/%E9%95%BF%E5%B9%B3%E8%A7%82%E5%AF%9F%E4%BB%8E%E5%B1%81%E6%B0%91%E5%88%B0%E9%9F%AD%E8%8F%9C/a-45379779>.

21. NHK クローズアップ現代. 2022. “なぜ急増？“ガチ中華”新時代の日中関係に迫る.” www.nhk.or.jp.
<https://www.nhk.or.jp/gendai/articles/4715/>.
22. Maigoo. n.d. 潤学是什么意思留学润是什么梗→MAIGOO知识. Accessed May 31, 2024.
<https://www.maigoo.com/goomai/276810.html>.
23. 葉師寺 克行. 2019. “高学歴社会が生み出す韓国「N放世代」の不幸.” 東洋経済オンライン.
<https://toyokeizai.net/articles/-/274346?page=2>.
24. 金 敬哲. 2023. “このままでは韓国は「ヤバイ」ワケ…人生のすべてをあきらめたまま生きる「N放世代」.” 現代ビジネス. <https://gendai.media/articles/-/114098?page=1&imp=0>.
25. Yahoo!ニュース編集部. 2016. “夢も仕事も恋愛も手が届かない 韓国「七放世代」の絶望.” Yahoo! ニュース. <https://news.yahoo.co.jp/feature/91/>.
26. Roose, Kevin. 2021. “Welcome to the YOLO Economy.” The New York Times.
<https://www.nytimes.com/2021/04/21/technology/welcome-to-the-yolo-economy.html>.
27. Kaplan, Juliana. 2021. “What's a Labor Shortage? Strike, Shortages, Great Resignation Defined.” Business Insider.
<https://www.businessinsider.com/whats-a-labor-shortage-strike-shortages-great-resignation-defined-2021-11#the-yolo-economy-means-some-people-are-quitting-to-pursue-a-better-life-6>
28. Ducharme, Jamie. 2021. “The ‘Great Resignation’ Is Finally Getting Companies to Take Burnout Seriously. Is It Enough?” TIME. <https://time.com/6106656/workplace-burnout-pandemic/>.
29. 厚生労働省. 2017. “第1－（2）－34図 フリーター、若年無業者の推移.” 厚生労働省.
<https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/roudou/17/backdata/1-2-34.html>.